

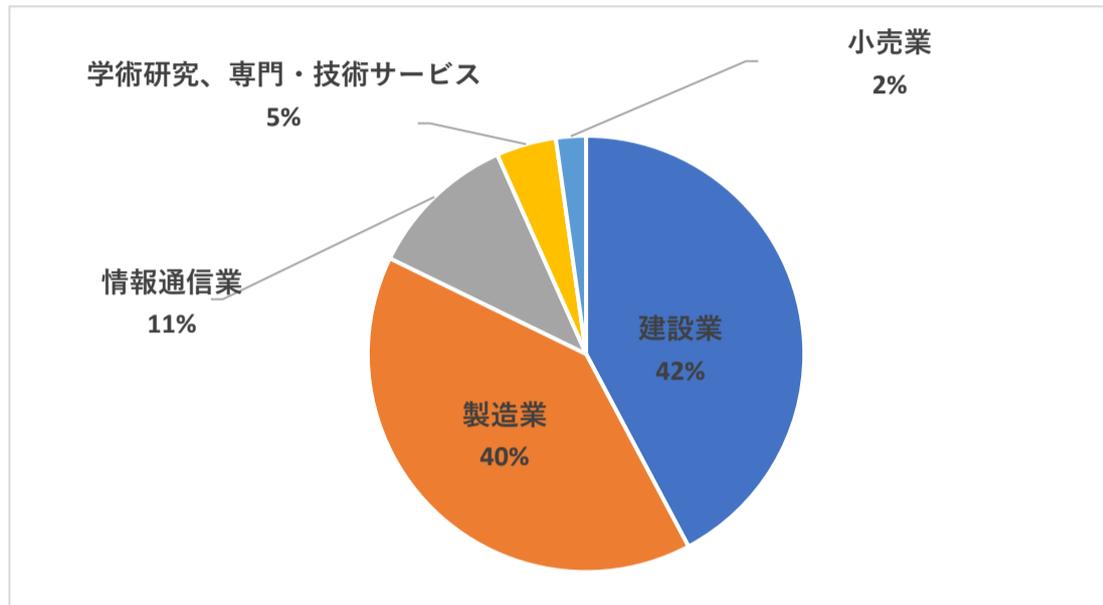
新潟工科大学「教育の成果に関するアンケート調査」集計結果

1. アンケート実施方法

- (1) 依頼日：令和6年7月22日（月）
- (2) 依頼対象：令和3年度卒業生の就職先企業107社
- (3) 依頼方法：依頼文書を郵送
- (4) 回答方法：インターネット回答（Google Form）
- (5) 回答期限：8月23日（金）まで

2. 回答数：45社（回答率 42.1%、産学交流会は24社回答）※昨年度は、54社（54.5%）

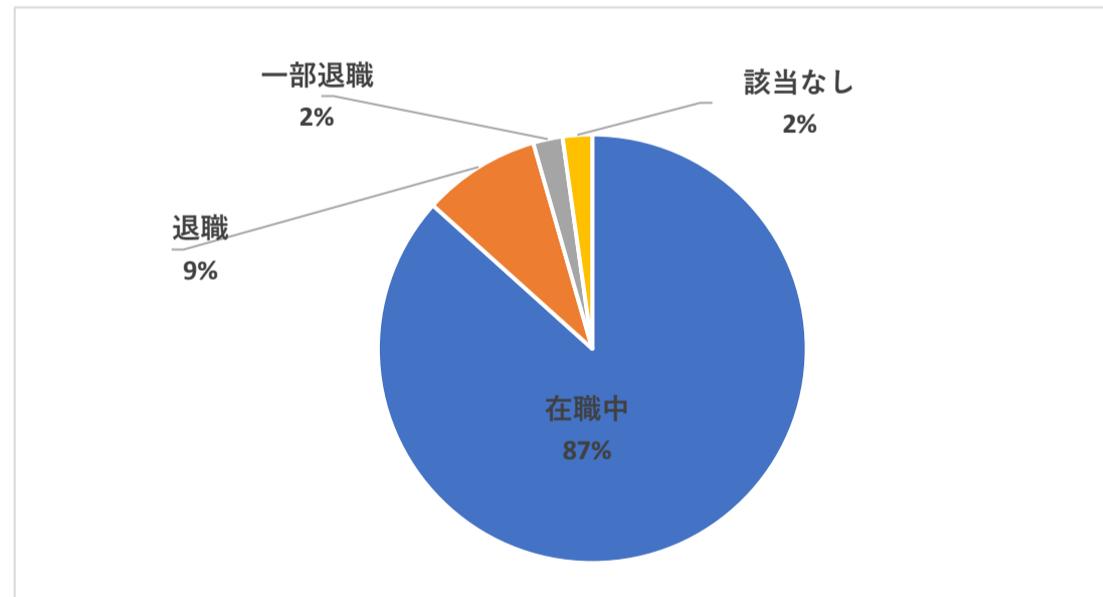
業種	回答数	
建設業	19	42.2%
製造業	18	40.0%
情報通信業	5	11.1%
学術研究、専門・技術サービス	2	4.4%
小売業	1	2.2%
合計	45	100.0%



3. 以下、アンケート質問に対する回答

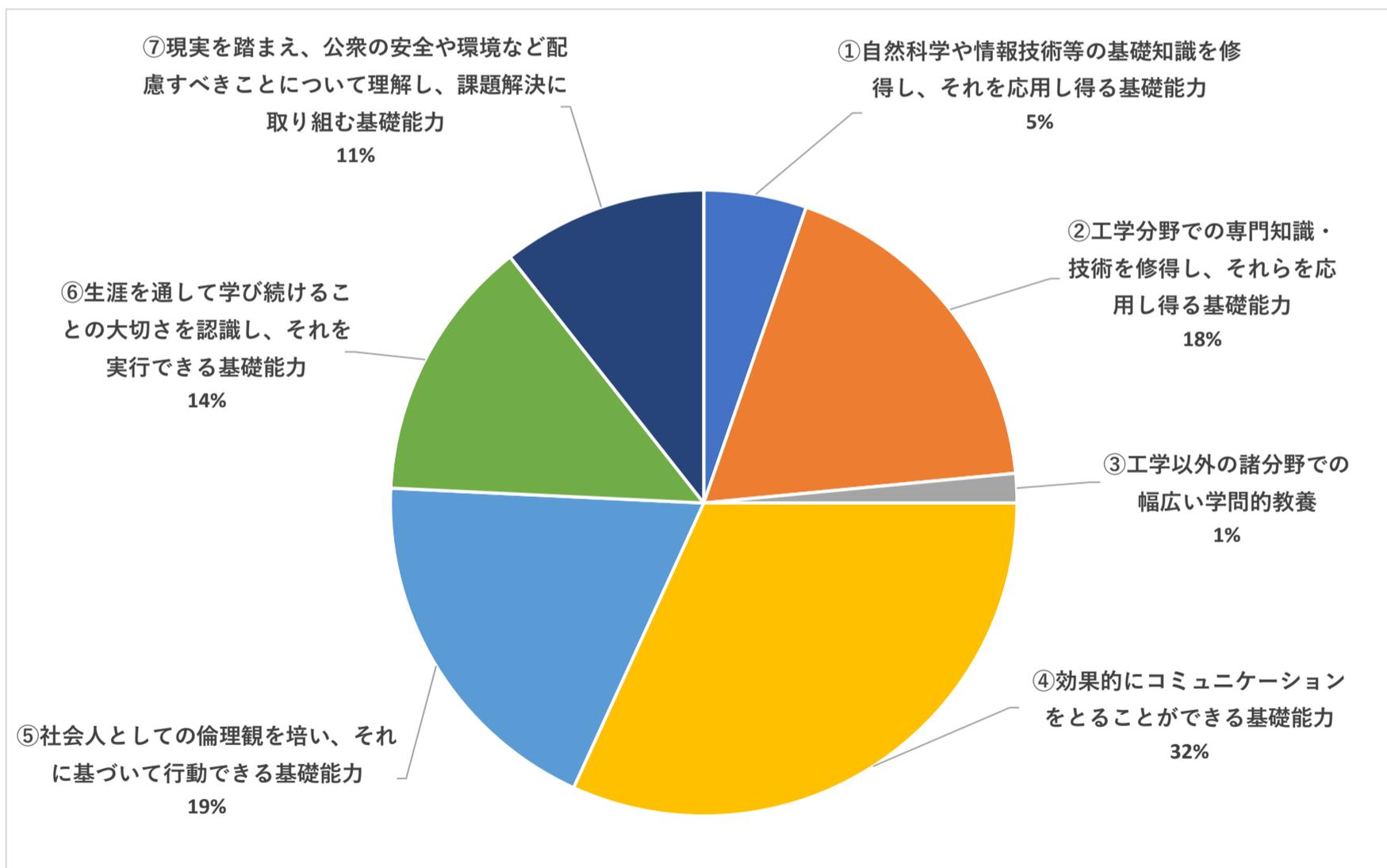
Q1. 卒業生（令和3年度卒業生）の在職状況について

業種	回答数	
在職中	39	86.7%
退職	4	8.9%
一部退職	1	2.2%
該当なし	1	2.2%
合計	45	100.0%



Q2. 本学の学位授与の方針（以下、「ディプロマ・ポリシー」という。）である下記の7つの能力の内、「貴社で特に重要だと思う能力」を3つ選択してください。 ※卒業生が該当する44社を対象

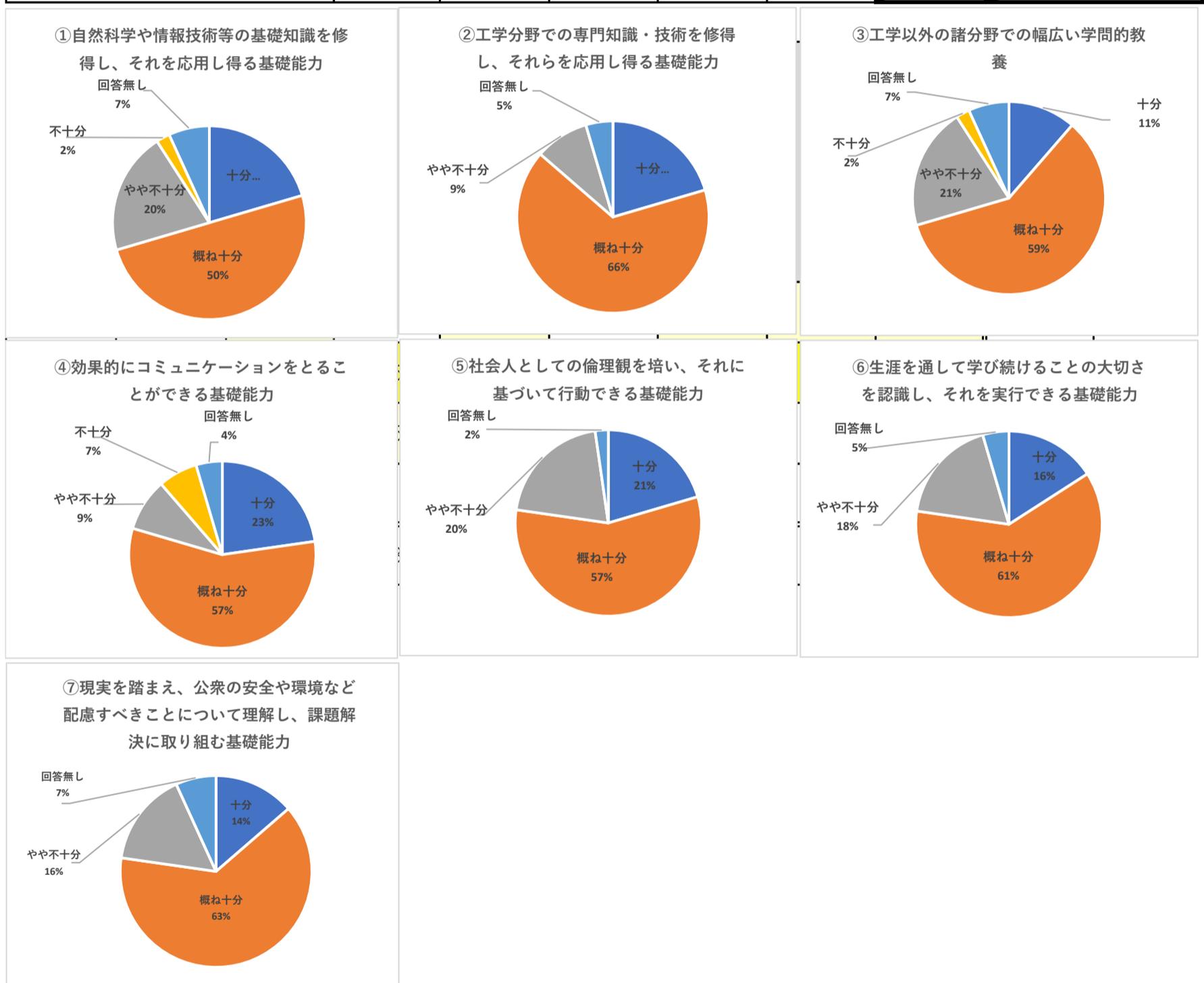
項目	回答数		建設業	製造業	情報通信業	学術研究、専門・技術サービス	小売業
	回答数	割合					
①自然科学や情報技術等の基礎知識を修得し、それを応用し得る基礎能力	7	5.3%	0	3	3	1	0
②工学分野での専門知識・技術を修得し、それらを応用し得る基礎能力	24	18.2%	11	10	1	2	0
③工学以外の諸分野での幅広い学問的教養	2	1.5%	0	1	1	0	0
④効果的にコミュニケーションをとることができる基礎能力	42	31.8%	18	17	5	1	1
⑤社会人としての倫理観を培い、それに基づいて行動できる基礎能力	25	18.9%	12	9	2	1	1
⑥生涯を通して学び続けることの大切さを認識し、それを実行できる基礎能力	18	13.6%	9	6	2	0	1
⑦現実を踏まえ、公衆の安全や環境など配慮すべきことについて理解し、課題解決に取り組む基礎能力	14	10.6%	7	5	1	1	0
合計	132	100.0%	57	51	15	6	3



Q3. 本学の「ディプロマ・ポリシー」である下記の7つの能力の内、本学の卒業生（令和4年4月採用）の入社時の修得状況について、下記により評価してください。※卒業生が該当する44社を対象

(1)全業種

項目	十分	概ね十分	やや不十分	不十分	回答無し	合計	十分/概ね十分と答えた割合
①自然科学や情報技術等の基礎知識を修得し、それを応用し得る基礎能力	9	22	9	1	3	44	70.5%
②工学分野での専門知識・技術を修得し、それらを応用し得る基礎能力	9	29	4	0	2	44	86.4%
③工学以外の諸分野での幅広い学問的教養	5	26	9	1	3	44	70.5%
④効果的にコミュニケーションをとることができる基礎能力	10	25	4	3	2	44	79.5%
⑤社会人としての倫理観を培い、それに基づいて行動できる基礎能力	9	25	9	0	1	44	77.3%
⑥生涯を通して学び続けることの大切さを認識し、それを実行できる基礎能力	7	27	8	0	2	44	77.3%
⑦現実を踏まえ、公衆の安全や環境など配慮すべきことについて理解し、課題解決に取り組む基礎能力	6	28	7	0	3	44	77.3%
合計	55	182	50	5	16		



(2)建設業（回答企業数19社）

項目	十分	概ね十分	やや不十分	不十分	回答無し	合計	十分/概ね十分と答えた割合
①自然科学や情報技術等の基礎知識を修得し、それを応用し得る基礎能力	2	12	2	0	3	19	73.7%
②工学分野での専門知識・技術を修得し、それらを応用し得る基礎能力	3	13	1	0	2	19	84.2%
③工学以外の諸分野での幅広い学問的教養	2	10	3	1	3	19	63.2%
④効果的にコミュニケーションをとることができる基礎能力	4	11	3	0	1	19	78.9%
⑤社会人としての倫理観を培い、それに基づいて行動できる基礎能力	3	13	2	0	1	19	84.2%
⑥生涯を通して学び続けることの大切さを認識し、それを実行できる基礎能力	1	13	3	0	2	19	73.7%
⑦現実を踏まえ、公衆の安全や環境など配慮すべきことについて理解し、課題解決に取り組む基礎能力	2	12	2	0	3	19	73.7%
合計	17	84	16	1	15		

(3)製造業（回答企業数17社）※卒業生が該当する企業を対象

項目	十分	概ね十分	やや不十分	不十分	回答無し	合計	十分/概ね十分と答えた割合
①自然科学や情報技術等の基礎知識を修得し、それを応用し得る基礎能力	3	8	5	1	0	17	64.7%
②工学分野での専門知識・技術を修得し、それらを応用し得る基礎能力	4	12	1	0	0	17	94.1%
③工学以外の諸分野での幅広い学問的教養	2	12	3	0	0	17	82.4%
④効果的にコミュニケーションをとることができる基礎能力	4	9	1	2	1	17	76.5%
⑤社会人としての倫理観を培い、それに基づいて行動できる基礎能力	5	9	3	0	0	17	82.4%
⑥生涯を通して学び続けることの大切さを認識し、それを実行できる基礎能力	4	10	3	0	0	17	82.4%
⑦現実を踏まえ、公衆の安全や環境など配慮すべきことについて理解し、課題解決に取り組む基礎能力	2	13	2	0	0	17	88.2%
合計	24	73	18	3	1		

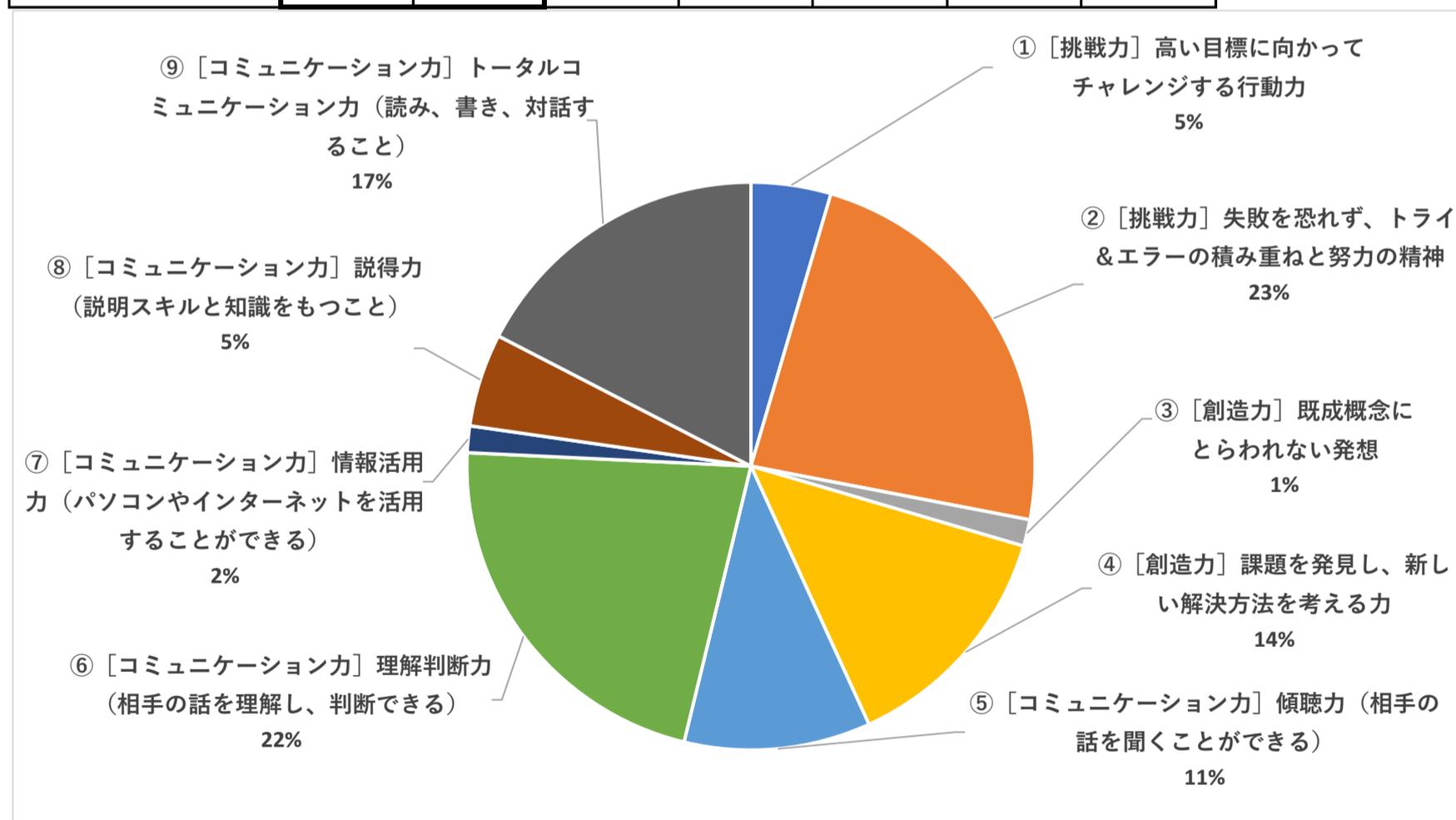
(4)情報通信業（回答企業数5社）

項目	十分	概ね十分	やや不十分	不十分	回答無し	合計	十分/概ね十分と答えた割合
①自然科学や情報技術等の基礎知識を修得し、それを応用し得る基礎能力	2	1	2	0	0	5	60.0%
②工学分野での専門知識・技術を修得し、それらを応用し得る基礎能力	1	3	1	0	0	5	80.0%
③工学以外の諸分野での幅広い学問的教養	0	3	2	0	0	5	60.0%
④効果的にコミュニケーションをとることができる基礎能力	1	3	1	0	0	5	80.0%
⑤社会人としての倫理観を培い、それに基づいて行動できる基礎能力	0	2	3	0	0	5	40.0%
⑥生涯を通して学び続けることの大切さを認識し、それを実行できる基礎能力	1	3	1	0	0	5	80.0%
⑦現実を踏まえ、公衆の安全や環境など配慮すべきことについて理解し、課題解決に取り組む基礎能力	1	2	2	0	0	5	60.0%
合計	6	17	12	0	0		

※「学術研究、専門・技術サービス」と「小売業」は、回答企業数が2社以下のため省略する。

Q4. 本学の「N I I T人間力」である下記の9つの能力の内、「貴社で特に重要だと思う能力」を3つ選択してください。※卒業生が該当する44社を対象

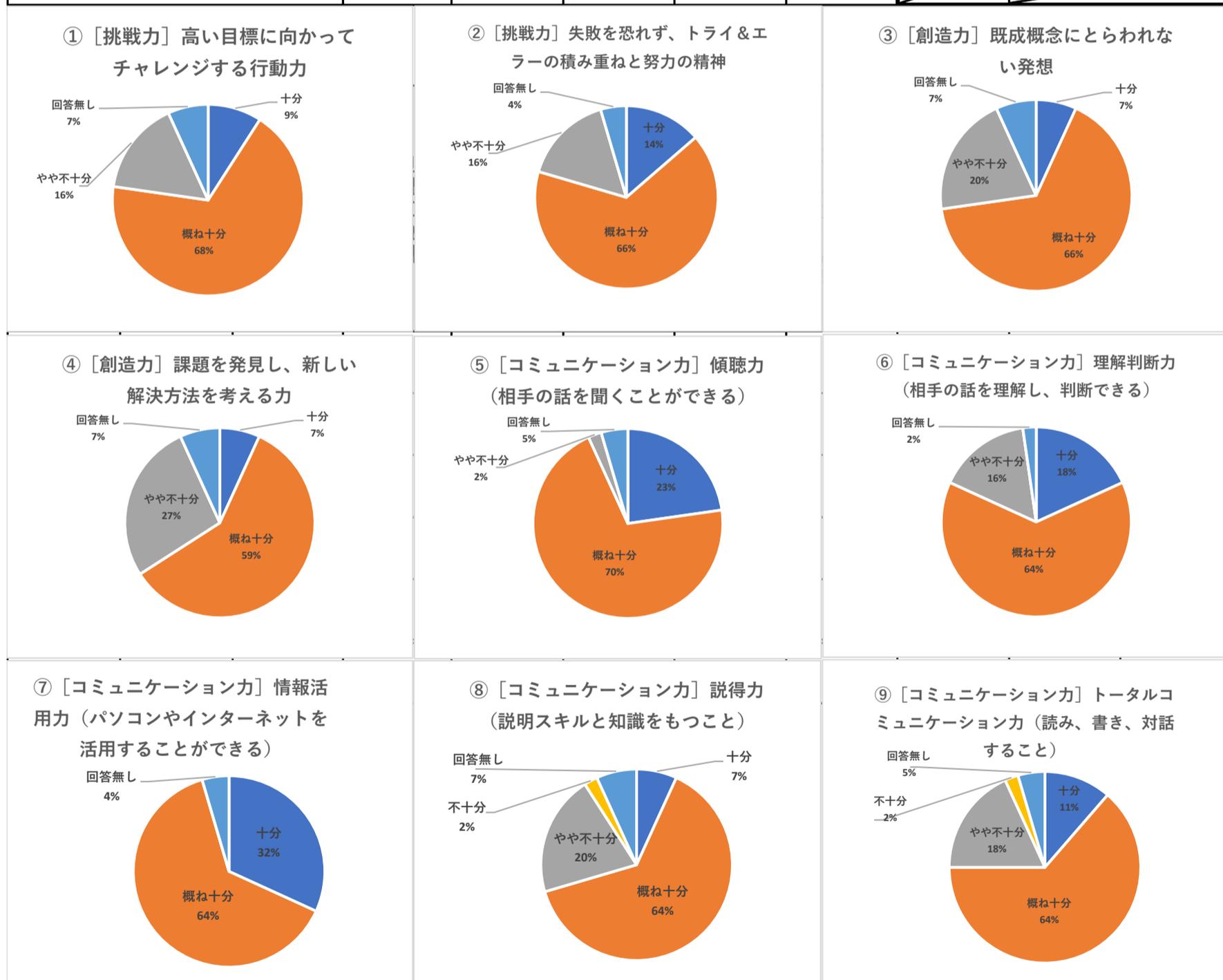
項目	回答数		建設業	製造業	情報通信業	学術研究、専門・技術サービス	小売業
	数	割合					
① [挑戦力] 高い目標に向かってチャレンジする行動力	6	4.5%	2	3	1	0	0
② [挑戦力] 失敗を恐れず、トライ&エラーの積み重ねと努力の精神	31	23.5%	14	12	2	2	1
③ [創造力] 既成概念にとらわれない発想	2	1.5%	2	0	0	0	0
④ [創造力] 課題を発見し、新しい解決方法を考える力	18	13.6%	6	9	2	1	0
⑤ [コミュニケーション力] 傾聴力（相手の話を聞くことができる）	14	10.6%	9	3	1	0	1
⑥ [コミュニケーション力] 理解判断力（相手の話を理解し、判断できる）	29	22.0%	10	12	5	1	1
⑦ [コミュニケーション力] 情報活用能力（パソコンやインターネットを活用することができる）	2	1.5%	2	0	0	0	0
⑧ [コミュニケーション力] 説得力（説明スキルと知識をもつこと）	7	5.3%	3	2	1	1	0
⑨ [コミュニケーション力] トータルコミュニケーション力（読み、書き、対話すること）	23	17.4%	9	10	3	1	0
合計	132	100.0%	57	51	15	6	3



Q5. 本学の「N I I T人間力」である下記の7つの能力の内、 本学の卒業生（令和4年4月採用）の 入社時の修得状況について、下記により評価してください。 ※卒業生が該当する44社を対象

(1)全業種

項目	十分	概ね十分	やや不十分	不十分	回答無し	合計	十分/概ね十分と 答えた割合
① [挑戦力] 高い目標に向かってチャレンジする行動力	4	30	7	0	3	44	77.3%
② [挑戦力] 失敗を恐れず、トライ&エラーの積み重ねと努力の精神	6	29	7	0	2	44	79.5%
③ [創造力] 既成概念にとらわれない発想	3	29	9	0	3	44	72.7%
④ [創造力] 課題を発見し、新しい解決方法を考える力	3	26	12	0	3	44	65.9%
⑤ [コミュニケーション力] 傾聴力 (相手の話を聞くことができる)	10	31	1	0	2	44	93.2%
⑥ [コミュニケーション力] 理解判断力 (相手の話を理解し、判断できる)	8	28	7	0	1	44	81.8%
⑦ [コミュニケーション力] 情報活用 力 (パソコンやインターネットを活用 することができる)	14	28	0	0	2	44	95.5%
⑧ [コミュニケーション力] 説得力 (説明スキルと知識をもつこと)	3	28	9	1	3	44	70.5%
⑨ [コミュニケーション力] トータル コミュニケーション力 (読み、書き、 対話すること)	5	28	8	1	2	44	75.0%
合計	56	257	60	2	21		



(2)建設業（回答企業数19社）

項目	十分	概ね十分	やや不十分	不十分	回答無し	合計	十分/概ね十分と答えた割合
① [挑戦力] 高い目標に向かってチャレンジする行動力	1	12	3	0	3	19	68.4%
② [挑戦力] 失敗を恐れず、トライ＆エラーの積み重ねと努力の精神	2	12	3	0	2	19	73.7%
③ [創造力] 既存概念にとらわれない発想	1	14	1	0	3	19	78.9%
④ [創造力] 課題を発見し、新しい解決方法を考える力	1	12	3	0	3	19	68.4%
⑤ [コミュニケーション力] 傾聴力（相手の話を聞くことができる）	3	14	0	0	2	19	89.5%
⑥ [コミュニケーション力] 理解判断力（相手の話を理解し、判断できる）	3	13	2	0	1	19	84.2%
⑦ [コミュニケーション力] 情報活用力（パソコンやインターネットを活用することができる）	4	13	0	0	2	19	89.5%
⑧ [コミュニケーション力] 説得力（説明スキルと知識をもつこと）	1	12	3	0	3	19	68.4%
⑨ [コミュニケーション力] トータルコミュニケーション力（読み、書き、対話すること）	2	12	3	0	2	19	73.7%
合計	18	114	18	0	21		

(3)製造業（回答企業数17社）※卒業生が該当する企業を対象

項目	十分	概ね十分	やや不十分	不十分	回答無し	合計	十分/概ね十分と答えた割合
① [挑戦力] 高い目標に向かってチャレンジする行動力	1	12	4	0	0	17	76.5%
② [挑戦力] 失敗を恐れず、トライ＆エラーの積み重ねと努力の精神	3	11	3	0	0	17	82.4%
③ [創造力] 既存概念にとらわれない発想	1	10	6	0	0	17	64.7%
④ [創造力] 課題を発見し、新しい解決方法を考える力	1	10	6	0	0	17	64.7%
⑤ [コミュニケーション力] 傾聴力（相手の話を聞くことができる）	4	13	0	0	0	17	100.0%
⑥ [コミュニケーション力] 理解判断力（相手の話を理解し、判断できる）	2	12	3	0	0	17	82.4%
⑦ [コミュニケーション力] 情報活用力（パソコンやインターネットを活用することができる）	5	12	0	0	0	17	100.0%
⑧ [コミュニケーション力] 説得力（説明スキルと知識をもつこと）	1	11	4	1	0	17	70.6%
⑨ [コミュニケーション力] トータルコミュニケーション力（読み、書き、対話すること）	2	11	4	0	0	17	76.5%
合計	20	102	30	1	0		

(4)情報通信業（回答企業数5社）

項目	十分	概ね十分	やや不十分	不十分	回答無し	合計	十分/概ね十分と答えた割合
① [挑戦力] 高い目標に向かってチャレンジする行動力	1	4	0	0	0	5	100.0%
② [挑戦力] 失敗を恐れず、トライ＆エラーの積み重ねと努力の精神	1	4	0	0	0	5	100.0%
③ [創造力] 既存概念にとらわれない発想	1	3	1	0	0	5	80.0%
④ [創造力] 課題を発見し、新しい解決方法を考える力	1	3	1	0	0	5	80.0%
⑤ [コミュニケーション力] 傾聴力（相手の話を聞くことができる）	1	3	1	0	0	5	80.0%
⑥ [コミュニケーション力] 理解判断力（相手の話を理解し、判断できる）	1	3	1	0	0	5	80.0%
⑦ [コミュニケーション力] 情報活用力（パソコンやインターネットを活用することができる）	3	2	0	0	0	5	100.0%
⑧ [コミュニケーション力] 説得力（説明スキルと知識をもつこと）	0	4	1	0	0	5	80.0%
⑨ [コミュニケーション力] トータルコミュニケーション力（読み、書き、対話すること）	0	4	0	1	0	5	80.0%
合計	9	30	5	1	0		

※「学術研究、専門・技術サービス」と「小売業」は、回答企業数が2社以下のため省略する。

Q6. 上記の本学が定める「ディプロマ・ポリシー」や「N I I T人間力」以外で、貴社の求める能力がありましたらご記入ください。

- ・遊びにも真剣に取り組める行動力。
- ・セルフマネジメント能力。自らタスクを整理してスケジュールを組み立て、遂行する力。
- ・ホスピタリティ。相手を思いやり、相手の為に行動することができる。

- リーダーシップ。目標を示し、人を率いて、チームが困難に陥った時にもチームのモチベーションを高める力。
- ポジティブさ。自分やチームが困難にあっても、ポジティブに物事を運ぶ力。チームの雰囲気を持ち上げる力。

以上